

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	Dタンクエリア関係他					2018/3/14	2018/3/14	2018/3/14		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/3/1	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-4		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	木材類	A	03	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	03	—	0520
				2018/3/14
調整後保管日時		2018年3月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 8:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月23日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3号機主油タンク点検手入工事								
	発生場所	3号機主油タンク、1号機パッチオイルタンク						2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/3/14	測定者			測定器名	ICWB		管理番号	FI-ICWBL-3
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	紙、ウエス、段ボール	A	01	W	B	1 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
2	ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
3	金属ガラ	B	01	D	B	0.5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
4	不燃その他	B	10	D	B	0.5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
5	難燃物その他	C	04	D	B	2 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	03	—	0521
				2018/3/15
調整後保管日時		2018年3月23日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-158
2		ICWBL	FI-ICWBL-120
3		ICWBL	FI-ICWBL-55
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙、ウエス、段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/23 8:00	0.5 m ²			1
	2	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/23 8:00	1 m ²			1
	3	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/3/23 8:10	0.5 m ²			3
	4	1	不燃その他③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/3/23 8:10	0.5 m ²			3
	5	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/23 8:00	1.5 m ²			2
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F構内瓦礫保管									
	発生場所	エリアW1						2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/3/12		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-73
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	土砂類(エリアW2)				3 m ³	8 μSv/h	250 μSv/h	β有	400 μSv/h	
	2					m ³					
	3					m ³					
	4					m ³					
	5					m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	03	—	0522
				2018/3/15
調整後保管日時		2018年3月19日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類(エリアW2)	5 μSv/h	200 μSv/h	400 μSv/h	エリアW2	2018/3/19 10:20	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012320 - 0006																																																																																																								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	12:30		承認	審査	作成																																																																																																									
	作業件名	1F構内瓦礫保管																																																																																																																
	発生場所	エリアW1						2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15																																																																																																								
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員			TEL																																																																																																									
	元請会社					担当者			TEL																																																																																																									
	線量測定年月日	2018/3/12		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-73																																																																																																							
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																							
	1	土砂類(エリアE1)			B	04	D	A	7 m ³	8 μ Sv/h	45 μ Sv/h	β 有	120 μ Sv/h																																																																																																					
	2																																																																																																																	
	3																																																																																																																	
4																																																																																																																		
5																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年3月20日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-55</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容				測定日	2018年3月20日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-55	2				3				4																																																																														
線量測定内容																																																																																																																		
測定日	2018年3月20日																																																																																																																	
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																															
1		ICWBL	F1-ICWBL-55																																																																																																															
2																																																																																																																		
3																																																																																																																		
4																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>$\beta + \gamma$ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>土砂類(エリアE1)</td> <td>5 μSv/h</td> <td>80 μSv/h</td> <td>150 μSv/h</td> <td>エリアE1</td> <td>2018/3/20 10:05</td> <td>2 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>土砂類(エリアE1)</td> <td>5 μSv/h</td> <td>80 μSv/h</td> <td>150 μSv/h</td> <td>エリアE1</td> <td>2018/3/20 10:05</td> <td>2 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>土砂類(エリアE1)</td> <td>5 μSv/h</td> <td>80 μSv/h</td> <td>150 μSv/h</td> <td>エリアE1</td> <td>2018/3/20 10:05</td> <td>3 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載</p>												保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	1	1	1	土砂類(エリアE1)	5 μ Sv/h	80 μ Sv/h	150 μ Sv/h	エリアE1	2018/3/20 10:05	2 m ³			1	1	2	2	土砂類(エリアE1)	5 μ Sv/h	80 μ Sv/h	150 μ Sv/h	エリアE1	2018/3/20 10:05	2 m ³			1	1	3	3	土砂類(エリアE1)	5 μ Sv/h	80 μ Sv/h	150 μ Sv/h	エリアE1	2018/3/20 10:05	3 m ³			1										m ³													m ³																												
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																						
1	1	1	土砂類(エリアE1)	5 μ Sv/h	80 μ Sv/h	150 μ Sv/h	エリアE1	2018/3/20 10:05	2 m ³			1																																																																																																						
1	2	2	土砂類(エリアE1)	5 μ Sv/h	80 μ Sv/h	150 μ Sv/h	エリアE1	2018/3/20 10:05	2 m ³			1																																																																																																						
1	3	3	土砂類(エリアE1)	5 μ Sv/h	80 μ Sv/h	150 μ Sv/h	エリアE1	2018/3/20 10:05	3 m ³			1																																																																																																						
									m ³																																																																																																									
									m ³																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th>01</th> <th>紙・ウエス類</th> <th>02</th> <th>プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th>03</th> <th>木材類</th> <th>04</th> <th>可燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>06</th> <th>—</th> <th>07</th> <th>—</th> <th>08</th> <th>—</th> <th>09</th> <th>—</th> <th>10</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">B</th> <th rowspan="2">不燃物</th> <th>01</th> <th>金属ガラ</th> <th>02</th> <th>コンクリートガラ</th> <th>03</th> <th>機器類・制御盤類</th> <th>04</th> <th>土砂類</th> <th>05</th> <th>塩化ビニール類</th> </tr> <tr> <th>06</th> <th>保温材</th> <th>07</th> <th>石綿含有物</th> <th>08</th> <th>ケーブル類</th> <th>09</th> <th>アスファルトガラ</th> <th>10</th> <th>不燃物その他</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難燃物</th> <th>11</th> <th>フランジタンク本体</th> <th>12</th> <th>フランジタンク付属品</th> <th>13</th> <th>—</th> <th>14</th> <th>—</th> <th>15</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th>01</th> <th>ゴム類</th> <th>02</th> <th>難燃シート類</th> <th>03</th> <th>ホース類</th> <th>04</th> <th>難燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">D</th> <th rowspan="2">伐採木</th> <th>01</th> <th>伐採木(幹・根)</th> <th>02</th> <th>伐採木(枝・葉)</th> <th>03</th> <th>—</th> <th>04</th> <th>—</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th>01</th> <th>伐採木(幹・根)</th> <th>02</th> <th>伐採木(枝・葉)</th> <th>03</th> <th>—</th> <th>04</th> <th>—</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th colspan="2">②</th> <th colspan="2">状 態</th> <th colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</th> <th colspan="2">③</th> <th colspan="2">履 歴</th> <th colspan="3">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> </tbody> </table> <p>注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</p> <p>注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</p> <p>注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、$\beta + \gamma$線量率欄に「$\beta + \gamma$」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、$\beta + \gamma$線量率の記載不要。</p>												※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	C	難燃物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他					05	—																																																																																																	
				06	—	07	—	08	—	09	—			10	—																																																																																																			
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類			05	塩化ビニール類																																																																																																			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ			10	不燃物その他																																																																																																			
		C	難燃物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																					
01	ゴム類			02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																							
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																							
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																							
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0011

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年3月19日		(月)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	AREVA保守・修理(仮称)								
	発生場所	多核種除去設備建屋						2018/3/14	2018/3/14	2018/3/14
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
線量測定年月日	2018/3/2	測定者			測定器名	TSC-172		管理番号	F1-SC-100	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1 紙・ウェス	A	01	D	B	0.5 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2 プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.1 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
3 木材類	A	03	D	B	1 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無		
4 可燃物その他	A	04	D	B	0.2 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無		
5 ゴム類	C	01	D	A	0.5 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無		
注:	α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	03	—	0524
				2018/3/15
調整後保管日時		2018年3月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウェス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/19 10:45	0.8 m ²				1
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/19 10:45	0.1 m ²				1
3	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/19 10:45	0.2 m ²				1
5	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/19 10:45	0.05 m ²				1
7	1	難燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/19 10:45	0.05 m ²				1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③								
	6	難燃シート類	C	02	D	B	0.3 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無			
	7	難燃物その他	C	04	D	B	0.1 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無			
	8					m ²							
	9					m ²							
	10					m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	03	—	0524

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013405 - 0004										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年3月23日				(金)		8:00		承認		審査		作成										
	作業件名		1F-5Mプロセス計算機点検手入工事(H29)																						
	発生場所		5・6号計算機室										2018/3/16		2018/3/16		2018/3/16								
	作業主管G		計装設備グループ				監理員				TEL														
	元請会社						担当者				TEL														
	線量測定年月日		2018/3/15		測定者				測定器名		ICW		管理番号		リ-ICW-289										
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率								
	1		サーハ-、PC、HDD、金属製ラック				B 03 D A		0.5 m ²		1 μSv/h		1 μSv/h		無										
	2								m ²																
	3								m ²																
4								m ²																	
5								m ²																	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																									
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.		
	1		1		サーハ-、PC、HDD、金属製ラック ③		5 μSv/h		7 μSv/h				エリアC		2018/3/23 8:25		0.5 m ²						1		
																	m ²								
																	m ²								
																	m ²								
																	m ²								
																	m ²								
																	m ²								
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
	メ モ																								
※カ テ ゴ リ		①		A 可燃物		01 紙・ウェス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—									
						06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
				B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
				C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
				D 伐採木																					
				② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」															
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040																																																																																													
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月19日		(月)	10:30		承認	審査	作成																																																																																														
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)																																																																																																					
	発生場所	5号機 T/B 2FL 中操空調機械室						2018/3/5	2018/3/5	2018/3/5																																																																																													
	作業主管G	機械グループ				監理員			TEL																																																																																														
	元請会社					担当者			TEL																																																																																														
	線量測定年月日	2018/3/1	測定者			測定器名	NaIシンチレーション		管理番号	F1-SC-135																																																																																													
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																																																																											
	1	金属ガラ(冷凍機交換部品)	B	01	D	A	0.7	m ³	0.2	μSv/h	0.2	μSv/h	無																																																																																										
	2	金属ガラ(使い捨て空ポンベ)	B	01	D	B	0.9	m ³	0.2	μSv/h	0.2	μSv/h	無																																																																																										
	3	金属ガラ(空缶)	B	01	D	B	0.1	m ³	0.2	μSv/h	0.2	μSv/h	無																																																																																										
4	不燃物その他(乾燥剤)	B	10	D	A	0.1	m ³	0.2	μSv/h	0.2	μSv/h	無																																																																																											
5							m ³																																																																																																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="13">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="12">2018年3月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="10">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="10">F1-ICW-025</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> </tbody> </table>													線量測定内容													測定日	2018年3月19日												測定No.	氏名	測定器	管理番号										1		ICW	F1-ICW-025										2													3													4												
線量測定内容																																																																																																							
測定日	2018年3月19日																																																																																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																				
1		ICW	F1-ICW-025																																																																																																				
2																																																																																																							
3																																																																																																							
4																																																																																																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																											
	1	1	金属ガラ(冷凍機交換部品) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/3/19 10:00	0.7 m ³			1																																																																																											
	2	1	金属ガラ(使い捨て空ポンベ) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/3/19 10:00	0.9 m ³			1																																																																																											
	3	1	金属ガラ(空缶) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/3/19 10:00	0.1 m ³			1																																																																																											
	4	1	不燃物その他(乾燥剤) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/3/19 10:00	0.1 m ³			1																																																																																											
									m ³																																																																																														
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																							
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																										
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																										
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																										
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																										
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																										
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																															
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0050

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年3月22日		(木)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	NW水処理設備修理工事									
	発生場所	水処理建屋北側大物搬入口(GQ-18北)						2018/3/9	2018/3/9	2018/3/9	
	作業主管G	廃棄物設備グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
線量測定年月日	2018/2/26	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-233		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	プラスチック類(フィルター)	A	02	D	A	0.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	ゴム類(パッキン)	C	01	D	A	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
入	3	紙ウエス	A	01	D	A	0.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	4	トンパック・土嚢袋	A	04	D	A	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	5	難燃シート	A	02	D	A	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
メモ	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0102
				2018/3/12
調整後保管日時		2018年3月22日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
入	1	1	プラスチック類(フィルター)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 10:00	0.6 m ²			1
	2	1	ゴム類(パッキン)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 10:00	0.2 m ²			1
	3	1	紙ウエス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 10:00	0.2 m ²			1
	4	1	トンパック・土嚢袋	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 10:00	2.5 m ²			1
	5	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 10:00	0.6 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他
					01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —

A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0050

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月19日		(月)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	NW水処理設備修理工事									
	発生場所	水処理建屋									
	作業主管G	廃棄物設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/26	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-233		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	機器類・金属ガラ(コンプレッサー)	B	03	D	A	1 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	保温材	B	06	D	A	0.3 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0110
				2018/3/6
調整後保管日時		2018年3月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類・金属ガラ(コンプレッサー) ⑩	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2018/3/19 10:05	1.5 m ³			1
	2	1	保温材 ③	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2018/3/19 10:05	0.1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013707 - 0107	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月19日		(月)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	SARRY II 新設工事									
	発生場所	一時保管第二施設 GL-30北						2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/2/15	測定者			測定器名	ICW . ICWBL		管理番号	197-70	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	可燃物その他	A	04	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	難燃シート類	C	02	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5											
回収											

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
高2018	—	03	—	0125							
調整後保管日時										2018年3月19日 11:00	
【保管時の指示事項等】											
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。											

線量測定内容											
測定日	2018年3月19日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	7 μSv/h		エリアO	2018/3/19 11:40	0.8 m ²				1
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/19 11:40	1.6 m ²				1
3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/19 11:40	0.1 m ²				1
4	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/19 11:40	0.5 m ²				1
								m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ													
①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—					
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類				
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他				
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—					
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年3月9日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事								
	発生場所	GO-17、GP-17エリア 北東					2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8	
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	W	B	5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0126
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月22日		9:00
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。				
発生場所にて管理票の確認。				
運搬車を配備致しますので				
保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h									
1	1		可燃物その他	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/3/22 8:30	3	m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年3月9日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事								
	発生場所	GO-17、GP-17エリア 北東					2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8	
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	W	B	5 m	7 μSv/h	7 μSv/h	無
	2						m			
入欄メモ	3						m			
	4						m			
	5						m			
	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0127
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月22日		9:30
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 8:30	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年3月9日		(金)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事									
	発生場所	GO-17、GP-17エリア 北東						2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8	
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	可燃物その他			A	04	W	B	5 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h	無
2								m ³			
3								m ³			
4								m ³			
5								m ³			
メモ	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0128
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月22日		9:00
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。				
発生場所にて管理票の確認。				
運搬車を配備致しますので				
保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 8:30	2.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	焼却設備炉関係定期点検工事【定例】									
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋 (GL-12東)									
	作業主管G	廃棄物設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/6		測定者			測定器名	ICW BL			
							管理番号	F1-ICWBL-44			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	ウエス・紙・キムタオル・段ボール	A	01	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2	ビニール類	A	02	W	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	3	ゴムパッキン	C	01	D	B	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	4	パッキン類	C	04	D	B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	5	難燃シート	C	02	W	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	回収希望										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0129
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ウエス・紙・キムタオル・段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 10:30	0.8 m ²			1
	2	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 10:30	1.2 m ²			1
	3	1	ゴムパッキン	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 10:30	0.2 m ²			1
	5	1	難燃シート	2 μSv/h	3 μSv/h		エリアO	2018/3/20 10:30	2 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	03	—	0129

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2018年3月19日		(月)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託										
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/26	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	大型土嚢			A	04	W	B	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
メモ	回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0130
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月19日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年3月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	大型土嚢	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/19 8:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月19日		(月)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/2/26	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	大型土嚢	A	04	W	B	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
×	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0131
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月19日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	大型土嚢	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/19 8:40	4.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
×												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013102 - 0006																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年3月19日			(月)		9:00			承認		審査		作成																																																																					
	作業件名		大型土壌運搬業務委託																																																																																	
	発生場所		1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)										2018/3/8		2018/3/8		2018/3/8																																																																			
	作業主管G		廃棄物基盤グループ					監理員				TEL																																																																								
	元請会社							担当者				TEL																																																																								
	線量測定年月日		2018/2/26		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-74																																																																					
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																			
	1		不織布			① ② ③			4 m ²		3 μSv/h		3 μSv/h		無																																																																					
	2								m ²																																																																											
	3								m ²																																																																											
4								m ²																																																																												
5								m ²																																																																												
回収																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年3月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>															線量測定内容										測定日		2018年3月19日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-158							2										3										4									
線量測定内容																																																																																				
測定日		2018年3月19日																																																																																		
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																	
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																	
2																																																																																				
3																																																																																				
4																																																																																				
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																															
	1	1	不織布		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/3/19 8:50		3 m ²						1																																																															
															m ²																																																																					
															m ²																																																																					
															m ²																																																																					
															m ²																																																																					
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																				
メ モ																																																																																				
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																						
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																								
				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																						
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																						
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																						
						01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																						
		C	難燃物	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																								
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																								
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																								
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																								
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																								
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																								
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/2/26		測定者			測定器名	ICWBL			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	排水管	C	04	D	B	3 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無		
2						m ³					
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0133
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排水管 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 8:50	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
		C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
②	状 態			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
			D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/2/26	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	排水管	C	04	D	B	3 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0134
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排水管 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/20 8:50	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	9:00		承認	審査	作成							
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託														
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8						
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL							
	元請会社					担当者			TEL							
	線量測定年月日	2018/2/26		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	1	木			A	03	W	B	2	m ²	3	μSv/h	3	μSv/h	無	
	2															
	3															
4																
5																
回収																

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0135
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 8:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
F	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月21日		(水)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/2/26		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	紙	A	01	W	B	1 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
メ モ	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0136
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月22日		8:00
【保管時の指示事項等】 日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/22 8:00	2.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年3月21日		(水)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2018/3/8	2018/3/8	2018/3/8	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
線量測定年月日	2018/2/26	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	塩化ビニール管	B	05	D	B	3 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
×	回収									
モ										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0137
				2018/3/8
調整後保管日時		2018年3月22日		8:30
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。				
発生場所にて管理票の確認。				
運搬車を配備致しますので				
保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩化ビニール管 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 8:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

×												
モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月19日		(月)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/3/9	2018/3/9	2018/3/9		
	作業主管G	総務グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/3/8	測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	135		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	紙類	A	01	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無		
	2						m ²					
	3						m ²					
4						m ²						
5						m ²						
回収												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0149
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月19日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容									
測定日	2018年3月19日								
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICW	F1-ICW-158						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
1	1	紙類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/3/19 9:20	4 m ²				1
											m ²				
											m ²				
											m ²				
											m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年3月19日		(月)	10:00		承認		審査		作成										
	作業件名		福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																			
	発生場所		福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/3/9		2018/3/9		2018/3/9									
	作業主管G		総務グループ				監理員		TEL													
	元請会社						担当者		TEL													
	線量測定年月日		2018/3/8		測定者				測定器名		F1-SC		管理番号 135									
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率						
	1		紙類			① A 01 ② D ③ A		5 m ²		5 μSv/h		5 μSv/h		無								
	2							m ²														
	3							m ²														
4							m ²															
5							m ²															
回収																						
<div> <div> <div> <div> <div>調整後保管日時</div> <div>2018年3月19日</div> </div> <div> <div>2018/3/9</div> <div>10:00</div> </div> </div> <div> <div>【保管時の指示事項等】</div> <div>発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。</div> </div> </div> </div>																						
<div> <div> <div>線量測定内容</div> <div> <div>測定日</div> <div>2018年3月19日</div> </div> </div> <div> <div>測定No.</div> <div>氏名</div> <div>測定器</div> <div>管理番号</div> </div> </div>																						
<div> <div>1</div> <div></div> <div>ICW</div> <div>F1-ICW-158</div> </div>																						
<div> <div>2</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div>																						
<div> <div>3</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div>																						
<div> <div>4</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div>																						
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1	1	紙類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/3/19 9:20		4 m ²						1	
															m ²							
															m ²							
															m ²							
															m ²							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																						
メ モ																						
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—								
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —										
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類										
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他										
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —										
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—								
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—								
		D	伐採木																			
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/3/9	2018/3/9	2018/3/9		
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL					
	元請会社				担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/3/8		測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	135	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	ビニール類			A	02	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
	4								m ²			
	5								m ²			
	回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0151
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 9:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/3/9	2018/3/9	2018/3/9
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/8	測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	135
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0152
				2018/3/9
調整後保管日時		2018年3月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 9:20	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0001

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年3月19日		(月)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	雑固体廃棄物焼却設備修理工事								
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋 (GL-12東)						2018/3/11	2018/3/11	2018/3/10
	作業主管G	廃棄物設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/8	測定者			測定器名	TCS-172		管理番号	F1-SC-148
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	可燃物(紙・ウエス)	A	01	D	A	2 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
2	可燃物(プラスチック)	A	02	D	A	2 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
3	可燃物(木材)	A	03	D	A	1 m ²	2 μSv/h	2.5 μSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
メモ	回収希望									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0155
				2018/3/12
調整後保管日時		2018年3月20日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(紙・ウエス)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 10:15	0.1 m ²			1
	2	1	可燃物(プラスチック)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 10:15	0.3 m ²			1
	3	1	可燃物(木材)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 10:15	0.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013802 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年3月23日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」								
	発生場所	1~4号機周辺(GL-26 北)					2018/3/7	2018/3/7	2018/3/7	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/2/28	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-350
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	材木	A	03	D	B	5 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
メ モ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0156
				2018/3/12
調整後保管日時		2018年3月23日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年3月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	材木	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/23 8:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0022

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年3月23日		(金)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H4北エリアタンク設置工事									
	発生場所	H4エリア北側(GN-25東)						2018/3/12	2018/3/12	2018/3/12	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/2/19	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-375	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	塩化ビニール類			B	05	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
※塩化ビニール類(ホース):0.9mに切断し、そのままの状態を持ち込みます。(固体廃棄物管理G 確認済み) 雨水ホース汚染なし。再使用不可物品。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	03	—	0163
				2018/3/12
調整後保管日時		2018年3月23日		11:00
【保管時の指示事項等】 時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年3月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-120	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩化ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/23 11:00	3.7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0006

作業主管理	保管希望日時	2018年3月22日		(木)	10:30		承認	審査	作成											
	作業件名	濃縮処理水タンクエリア他PE管設置工事ならびに同関連除却工事																		
	発生場所	C2エリア東					2018/3/12	2018/3/12	2018/3/12											
	作業主管G	処理設備グループ			監理員		TEL													
	元請会社				担当者		TEL													
線量測定	線量測定年月日	2018/2/14		測定者			測定器名	ICWBL												
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	機器類・制御盤類	B						03	D	A	23	m ²	0.02	mSv/h	0.08	mSv/h	無	
		2											m ²							
3						m ²														
4						m ²														
5						m ²														
注:	α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 *ROカセットが収納されているギャスクの外寸及び重量(1300mm×8130mm×全高2475mm、22.77、約7t))																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0167
				2018/3/13
調整後保管日時		2018年3月22日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類・制御盤類	10 μ Sv/h	280 μ Sv/h		エリアW1	2018/3/22 11:00	23 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年3月22日		(木)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	濃縮処理水タンクエリア他PE管設置工事ならびに同関連除却工事								
	発生場所	C2エリア東					2018/3/12	2018/3/12	2018/3/12	
	作業主管G	処理設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
線量測定年月日	2018/2/14	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-IWCBL-3	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	機器類・制御盤類	B	03	D	A	23 m ²	0.02 mSv/h	0.08 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 *ROカセットが収納されているキャスクの外寸及び重量(1300mm×8130mm×全高2475mm、22.77、約7t)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0168
				2018/3/13
調整後保管日時		2018年3月22日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類・制御盤類	10 μ Sv/h	250 μ Sv/h		エリアW1	2018/3/22 11:30	23 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0028

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月19日		(月)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その1】								
	発生場所	タンクヤード (GR-26 西)						2018/3/14	2018/3/14	2018/3/14
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	電離箱測定器		管理番号	F1-ICWBL-031
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
4	ゴム類	C	01	D	B	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
・巡回回収を御願い致します。GR-26西

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0182
				2018/3/14
調整後保管日時		2018年3月19日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/19 9:45	0.1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/19 9:45	1.2 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/19 9:45	0.2 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0005

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他集水タンク付属設備設置工事								
	発生場所	サブドレン集水タンクエリア(GH-23南)								
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/2/28		測定者			測定器名	ICWB		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
メ モ	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
回収 注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0183
				2018/3/15
調整後保管日時		2018年3月22日		10:00
【保管時の指示事項等】 日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年3月22日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/22 10:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0005

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	11:30		承認	審査	作成					
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他集水タンク付属設備設置工事												
	発生場所	サブドレン集水タンクエリア(GH-23南)						2018/3/15	2018/3/14	2018/3/14				
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/2/28		測定者			測定器名	ICWB		管理番号	F1-ICWBL-130			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
	1	木材類	A	03	D	B	5	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	2							m ²						
3							m ²							
4							m ²							
5							m ²							
回収 注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0184
				2018/3/15
調整後保管日時		2018年3月22日		11:00
【保管時の指示事項等】 日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/22 11:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0005

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他集水タンク付属設備設置工事									
	発生場所	サブドレン集水タンクエリア(GH-23南)						2018/3/15	2018/3/14	2018/3/14	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
G	線量測定年月日	2018/2/28		測定者			測定器名	ICWB		管理番号	F1-ICWBL-130
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	① ② ③										
	1	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
メモ	回収 注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0185
				2018/3/15
調整後保管日時		2018年3月22日		11:00
【保管時の指示事項等】 日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/22 10:30	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6012320	-	0006
-------	---------	---	------

作業主	保管希望日時	2018年3月22日		(木)	12:30		承認		審査		作成					
	作業件名	1F構内瓦礫保管														
主	発生場所	エリアW1						2018/3/15		2018/3/15		2018/3/15				
	作業主管 G	固体廃棄物管理グループ				監理員		TEL								
管	元請会社					担当者		TEL								
	線量測定年月日	2018/3/13		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-73				
G	No.	保管物名		※カテゴリ			物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
				①	②	③										
記入欄	1	土砂類(E1)		B	04	D	A	10	m ²	8	μSv/h	45	μSv/h	β有	180	μSv/h
	2								m ²							
	3								m ²							
	4								m ²							
	5								m ²							
メモ																

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					2018/3/15
高2018	—	03	—	0186	
調整後保管日時		2018年3月22日			12:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類(E1)	5	$\mu\text{Sv/h}$	50	$\mu\text{Sv/h}$	150	$\mu\text{Sv/h}$	エリアE1	2018/3/22 10:10	10 m^3			1
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年3月16日		(金)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】										
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他 (GO-22南)						2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/12/20	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-113		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	発泡スチロール		A	02	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
2							m ²					
3							m ²					
4							m ²					
5							m ²					
メモ	廃棄物回収、運搬願い 大型メンテナンス建屋廻り北西側											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					2018/3/15
高2018	—	03	—	0188	
調整後保管日時		2018年3月23日			10:30
【保管時の指示事項等】 日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容				
測定日	2018年3月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
				B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0189
				2018/3/15
調整後保管日時		2018年3月23日		11:00
【保管時の指示事項等】 日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年3月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月16日		(金)	11:30		承認	審査	作成
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】							
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他 (GO-22南)				2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2017/12/20	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-113
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	発泡スチロール	①	②	③	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2					m ²			
	3					m ²			
4					m ²				
5					m ²				
メ モ	廃棄物回収、運搬願い 大型メンテナンス建屋廻り北西側								

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	発泡スチロール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/23 10:15	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029			
作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年3月16日		(金)	12:00		承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】											
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他 (GO-22南)						2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15			
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2017/12/20	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-113			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	発泡スチロール		A	02	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
	2							m ²					
	3							m ²					
4							m ²						
5							m ²						
メモ	廃棄物回収、運搬願い 大型メンテナンス建屋廻り(北西側)												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	03	—	0190	2018/3/15
調整後保管日時		2018年3月23日			11:30
【保管時の指示事項等】 日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容				
測定日	2018年3月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
	1	1	発泡スチロール	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/23 10:45	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年3月22日	(木)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務						
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)			2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15	
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G	線量測定年月日	2018/3/14	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	A	02	D	A	4 m ²	2 μ Sv/h
	2						m ²	
入	3						m ²	
	4						m ²	
	5						m ²	
	持ち込み 調整済み 固体廃棄物管理G殿了承済							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0194
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年3月22日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	2 μ Sv/h	3 μ Sv/h		エリアO	2018/3/22 9:15	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年3月22日	(木)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務						
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)			2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15	
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/3/14	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	A	02	D	A	4 m ²	2 μ Sv/h
	2						m ²	
メ モ	3						m ²	
	4						m ²	
	5						m ²	
	持ち込み 調整済み 固体廃棄物管理G殿了承済							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0195
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年3月22日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
1	1		ビニール類(金属コンテナ収納済み)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/22 9:35	4 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年3月22日	(木)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)									
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/3/14	測定者			測定器名	F1-ICW				
						管理番号	042				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
							β+γ 線量率				
メ モ	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	A	02	D	A	3 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
	2	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	A	02	D	A	1 m ²	2 μSv/h	40 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
持ち込み 調整済み 固体廃棄物管理G殿了承済											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0196
調整後保管日時				2018年3月22日 10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 10:00	3 m ²			1
	2	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 10:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年3月22日	(木)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)			2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15				
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/3/14	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号				
							042				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
							β+γ 線量率				
メ モ	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	A	02	D	A	3 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
	2	紙類(金属コンテナ収納済み)	A	01	D	A	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
持ち込み 調整済み 固体廃棄物管理G殿了承済											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0197
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年3月22日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 10:30	3 m ²			1
	2	1	紙類(金属コンテナ収納済み)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/22 10:30	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年3月22日	(木)	11:30	承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務					
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)			2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/3/14	測定者			測定器名	F1-ICW
						管理番号	042
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
	1	紙類(金属コンテナ収納済み)	A	01	D	A	4 m ²
メ モ	2					m ²	
	3					m ²	
	4					m ²	
	5					m ²	
	持ち込み : 調整済み 固体廃棄物管理G殿了承済						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0198
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年3月22日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
メ モ	1	1	紙類(金属コンテナ収納済み)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/3/22 11:00	4 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月22日		(木)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)						2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15	
	作業主管G	総務グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/3/14		測定者			測定器名	F1-ICW		管理番号	042
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)			2 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無			
	2	紙類(金属コンテナ収納済み)			2 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無			
	3				m ²						
	4				m ²						
	5				m ²						
	持ち込み 調整済み 固体廃棄物管理G殿了承済										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0199
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年3月22日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類(金属コンテナ収納済み)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/22 11:30	2 m ²			1
	2	1	紙類(金属コンテナ収納済み)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/3/22 11:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
F	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	雑固体廃棄物焼却設備修理工事								
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋(GL-12 東側)						2018/3/16	2018/3/16	2018/3/16
	作業主管G	廃棄物設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/3/16	測定者			測定器名	TCS-172		管理番号	F1-SC-100
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	難燃物(難燃シート類)(コンユウムシート)	C	02	D	B	1 m ²	0.08 μSv/h	0.08 μSv/h	無	
2	難燃物その他(ガasket)	C	04	D	B	0.5 m ²	0.08 μSv/h	0.08 μSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
回収希望										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0201
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年3月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	難燃物その他(ガasket)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 10:15	0.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0018

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月20日	(火)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	H4東エリアタンク設置工事									
	発生場所	H4タンクエリア南側 (GN-26南東)			2018/3/16	2018/3/15	2018/3/15				
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/3/15	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ				
	管理番号	F1-ICWBL-101									
記 入 欄 メ モ	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
			①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	3	木材類	A	03	D	B	0.1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	4	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
5	難燃シート類	C	02	D	B	0.1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0202
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年3月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年3月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 9:40	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 9:40	1 m ²			1
	3	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/20 9:40	0.01 m ²			1
	4	1	可燃物その他	2 μSv/h	8 μSv/h		エリアO	2018/3/20 9:40	0.3 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	03	—	0202

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・UES類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。